

<b>重点施策</b> 特色と魅力のある学校づくりの推進	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">評価実施者</td> <td>所 属</td> <td>教育支援課</td> </tr> <tr> <td>職・氏名</td> <td>課長 吉川 修</td> </tr> </table>	評価実施者	所 属	教育支援課	職・氏名	課長 吉川 修
評価実施者	所 属		教育支援課			
	職・氏名	課長 吉川 修				

重点施策の概要	目的	学校独自の創意工夫に満ちた教育活動を推進し、特色や魅力ある学校づくりを進めます。					
	今年度の主要事業	①学校の魅力づくりの推進					
事業の目標と実績	区 分		単位	H22	H23	H24	特記事項
	1	学校に魅力づくり事業に取り組む学校	目標	—	—	11校	
			実績	—	—	9校	
	2		目標				
			実績				
	3		目標				
			実績				
	4		目標				
			実績				
	5		目標				
実績							
6		目標					
		実績					
7		目標					
		実績					

事業の分析効果の検証	①学校の魅力づくり事業の推進・・・学校の教職員や児童生徒による創意工夫のある教育活動に対して、補助金を交付して、学校の特色や子どもたちに愛校心が育つよう推進した。 24年度⇒魅力づくり事業予算100万円と教育寄付を活用して、各校の活動を支援した。 (東小:音楽活動、江部乙中:地元産品販売活動、第三小:ICT活用授業)
課題	①学校の魅力づくり事業の推進・・・各学校の魅力づくり事業の実施内容のPRを積極的に行われるよう点検するとともに、学校では、保護者からの評価項目の対象とするよう取り組む必要がある。

評価	<b>A</b>	<p><b>評価の視点1 期待どおりの効果があったか</b> 各校では、プレゼンして事業認どうける仕組みにしたことから、教職員間の協調性や子どもの要望に応える企画・立案が多くみられた。</p> <p><b>評価の視点2 施策の目的を達成するため、事業見直し等の必要があるか</b> 事業期間は、当初3年間の第1次計画としたことから、この間の評価検証が必要である。</p>
----	----------	---

【評価の区分】

- A: 期待どおりの成果が得られ、今後も事業を継続する
- B: ほぼ期待どおりの成果が得られたが、さらなる発展のため事業を見直す余地がある
- C: 概ね期待した成果は得られたが、事業の見直しが必要である。
- D: 期待する成果が得られず、廃止も含めた見直しが必要

事業の今後の方向性	<p>教職員や児童生徒の創意工夫した特色ある教育活動を支援し事業の充実を図りたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 質的向上 <input type="checkbox"/> スピートアップ <input type="checkbox"/> 検証 <input checked="" type="checkbox"/> 継続</p>
-----------	---

◎外部評価委員の評価・意見等

点検・評価に関するコメント	予算の拡大がないと発展が望めない。予算の配分について選択と集中も必要。
---------------	-------------------------------------